

定期点検記録様式(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353, 139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

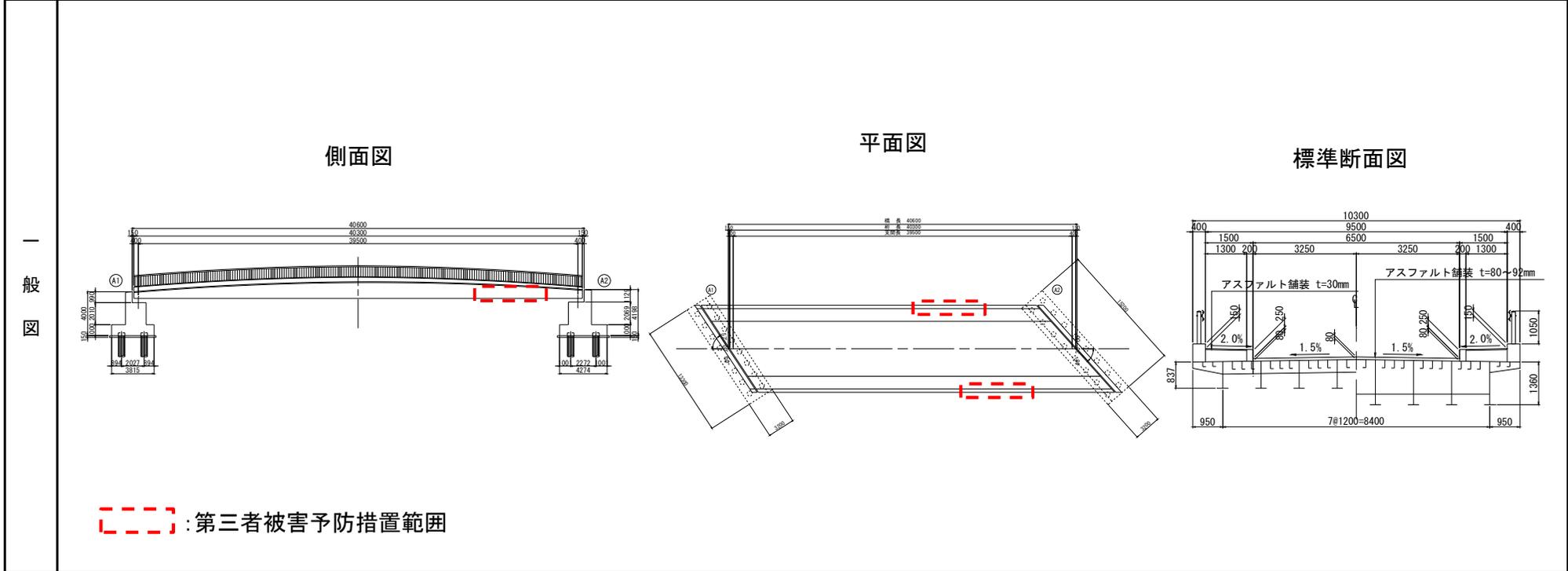
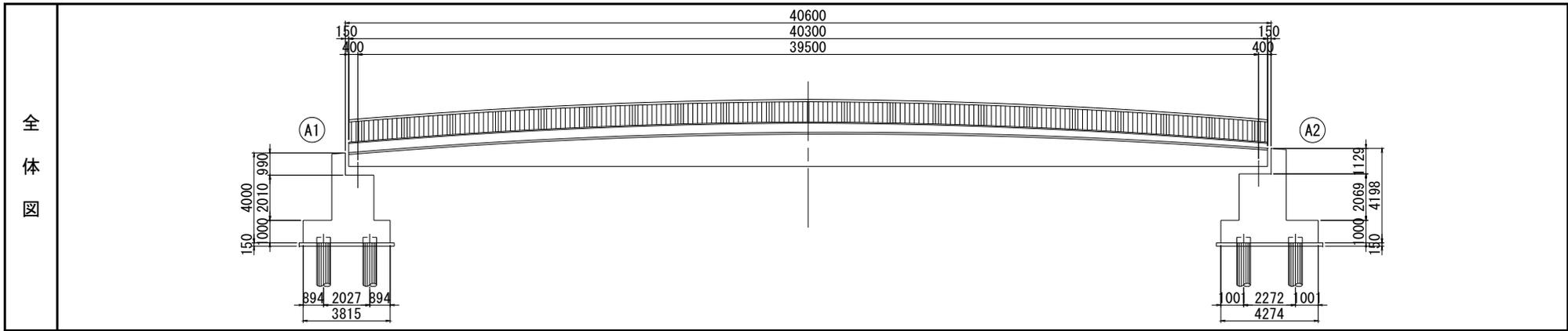
フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋		路線名	市道第7218号線		管轄	新座市	橋梁コード	KR-01
所在地	自	新座市石神三丁目	距離標	自	-		都市整備部	調書更新年月日	2025年7月8日
	至	新座市栗原一丁目		至	-		道路課	現地確認年月日	2020年11月6日

供用開始日	1984年7月	橋長	40.60m	活荷重・等級	TL-142等橋		適用示方書	昭和55年 道路橋示方書						調査年	-		
上部構造形式	単純鋼床版鈹桁橋			幅員	全幅員	10.30m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯	交通条件	交通量	-台
					有効幅員	9.50m	0.40m	1.50m	3.25m	1	3.25m	1	1.50m	0.40m			
下部構造形式	逆T式橋台/逆T式橋台			備考	点検会社:株式会社日建技術コンサルタント 点検方法:橋梁点検車(BT-200) 支障物:有											大型混入率	-%
基礎形式	杭基礎/杭基礎															荷重制限	-t

総合検査結果	健全度 (橋単位)	II	橋梁診断員	堀川 道広
	<p>本橋は1984年(昭和59年)竣工の単純鋼床版鈹桁橋である。竣工後36年が経過しており、以下の損傷が見受けられる。</p> <p>上部工:主桁に腐食、防食機能の劣化が見られる。いずれの損傷も緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。 また、主桁、横桁、床版に、落書き及び火災跡が見られる。塗装の劣化や美観を損ねる為、「維持工事に対応する必要がある。」と判断する。</p> <p>下部工:A1橋台胸壁に豆板が見られる。損傷は軽微である為、「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。 A1橋台堅壁前面に落書きが、堅壁側面に植生が見られる。伐採等により改善が行える為、「維持工事に対応する必要がある。」と判断する。 A2橋台堅壁にひびわれが見られる。支承下面付近に位置するひびわれの為、「予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。」と判断する。</p> <p>支承等:支承本体に腐食、防食機能の劣化が、沓座モルタルにひびわれ、剥離が見られる。 いずれの損傷も緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。 沓座モルタルにうきが見られる。緊急性のある損傷ではないが、損傷に進行が見られる為、「予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。」と判断する。</p> <p>橋面:高欄に腐食、防食機能の劣化が見られる。伸縮装置に腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、欠損が見られる。縁石に欠損が見られる。舗装にひびわれが見られる。 いずれの損傷も緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。 伸縮装置と排水ますに土砂詰まり、舗装に路面の凹凸及び植生が見られる。 いずれの損傷も清掃等で機能が回復する為、「維持工事に対応する必要がある。」と判断する。</p> <p>その他:添架物に腐食、防食機能の劣化が見られる。いずれの損傷も緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。</p>			

定期点検記録様式(その2) 径間別一般図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35. 76353, 139. 55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その3) 現地状況写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353, 139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

現 地 状 況 写 真	写真番号	1	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	2	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	3	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	正面 起点側から			メモ(必要に応じて)	側面 起点左			メモ(必要に応じて)	橋面 起点側から		
												
	写真番号	4	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	5	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	6	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	桁下面 起点側から			メモ(必要に応じて)	A1橋台			メモ(必要に応じて)	A2橋台		
												

定期点検記録様式(その3) 現地状況写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35. 76353, 139. 55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

現 地 状 況 写 真	写真番号	7	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	8	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	9	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	A1支承 G1桁 可動			メモ(必要に応じて)	A2支承 G3桁 固定			メモ(必要に応じて)	A1伸縮装置 右側が起点		
												
	写真番号	10	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	11	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	12	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	A2伸縮装置 右側が起点			メモ(必要に応じて)	橋歴板			メモ(必要に応じて)	橋名板(漢字)		
												

定期点検記録様式(その3) 現地状況写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35. 76353, 139. 55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

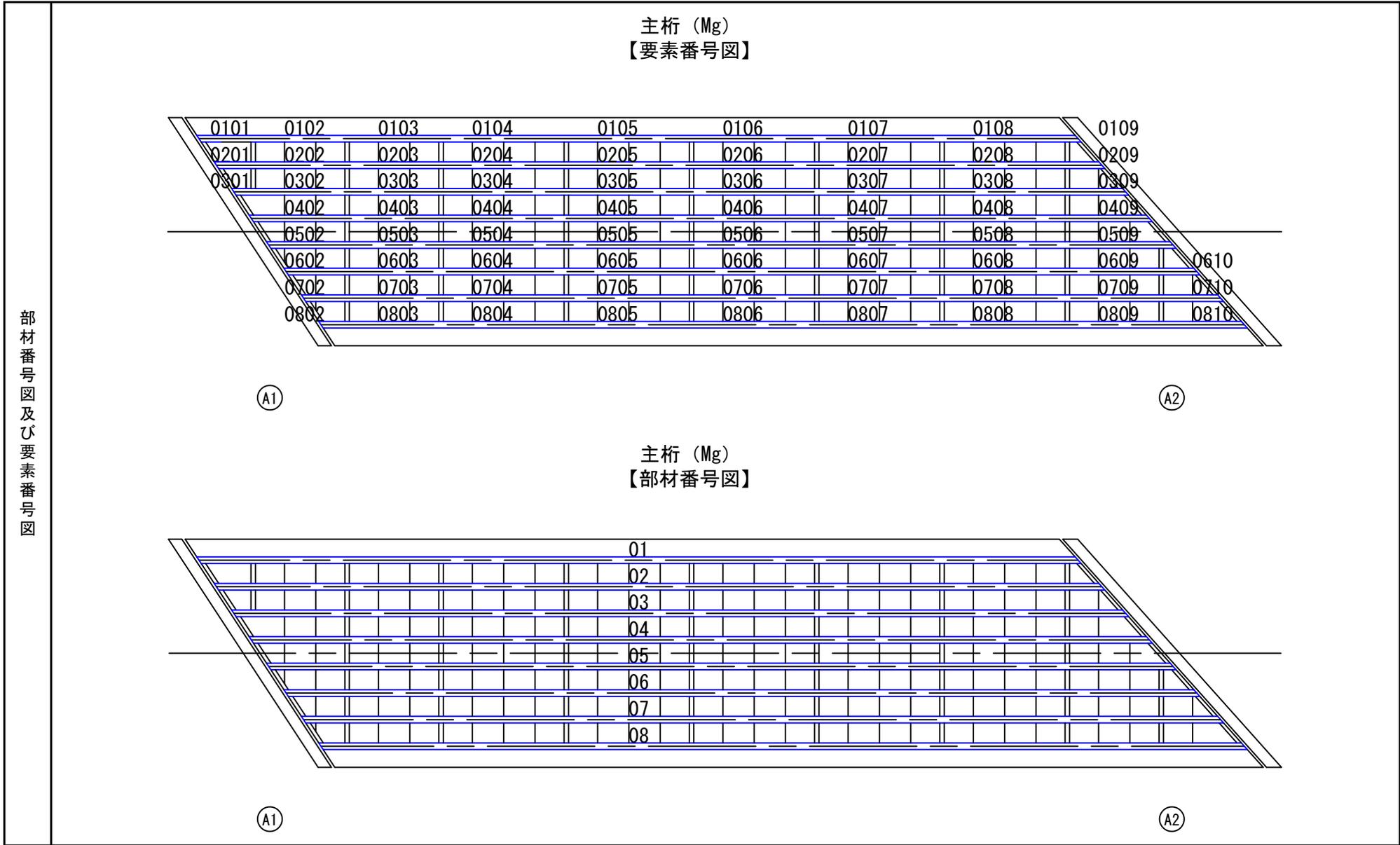
フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

現 地 状 況 写 真	写真番号	13	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	14	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	15	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	橋名板(かな)			メモ(必要に応じて)	交差河川名板(漢字)			メモ(必要に応じて)	交差河川名板(かな)		
												
	写真番号	16	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	17	撮影年月日	2020/11/6	写真番号		撮影年月日	
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号			
	メモ(必要に応じて)	点検状況 点検方法: 橋梁点検車 (BT-200)			メモ(必要に応じて)	作業状況 安全ミーティング実施状況			メモ(必要に応じて)			
												

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

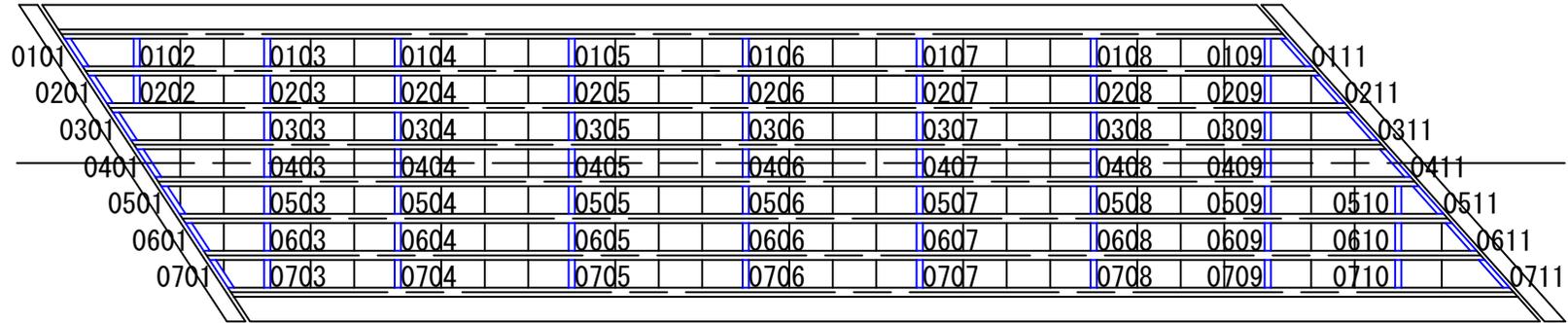


定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

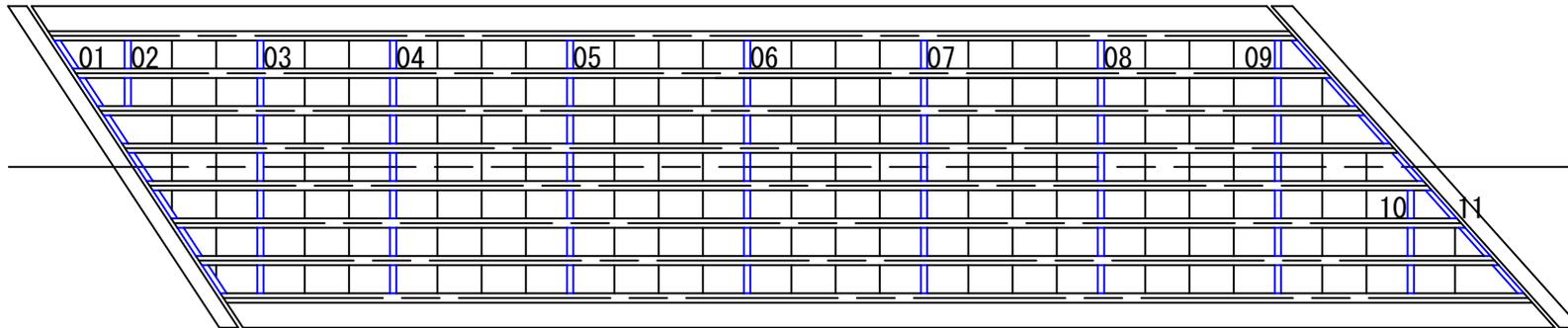
横桁 (Cr)
【要素番号図】



(A1)

(A2)

横桁 (Cr)
【部材番号図】



(A1)

(A2)

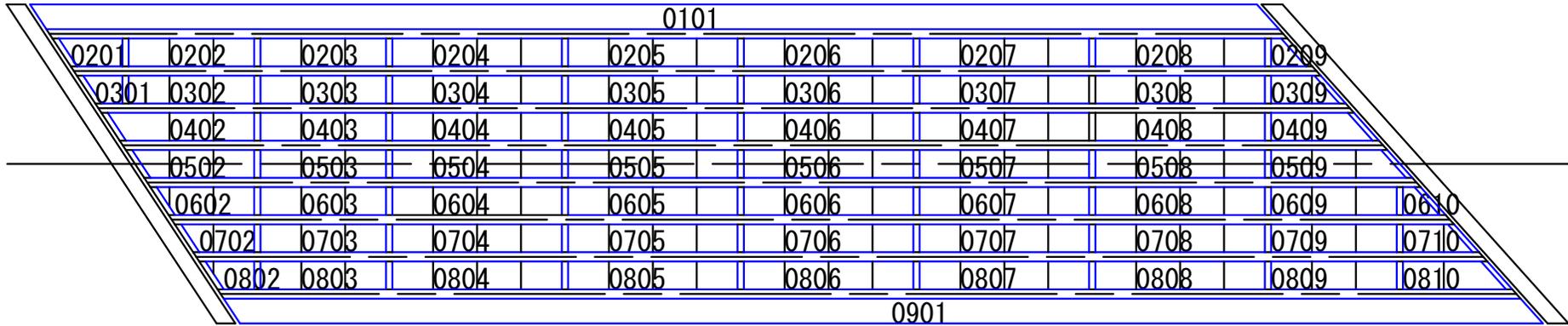
部材番号図及び要素番号図

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

床版 (Ds)
【要素番号図】



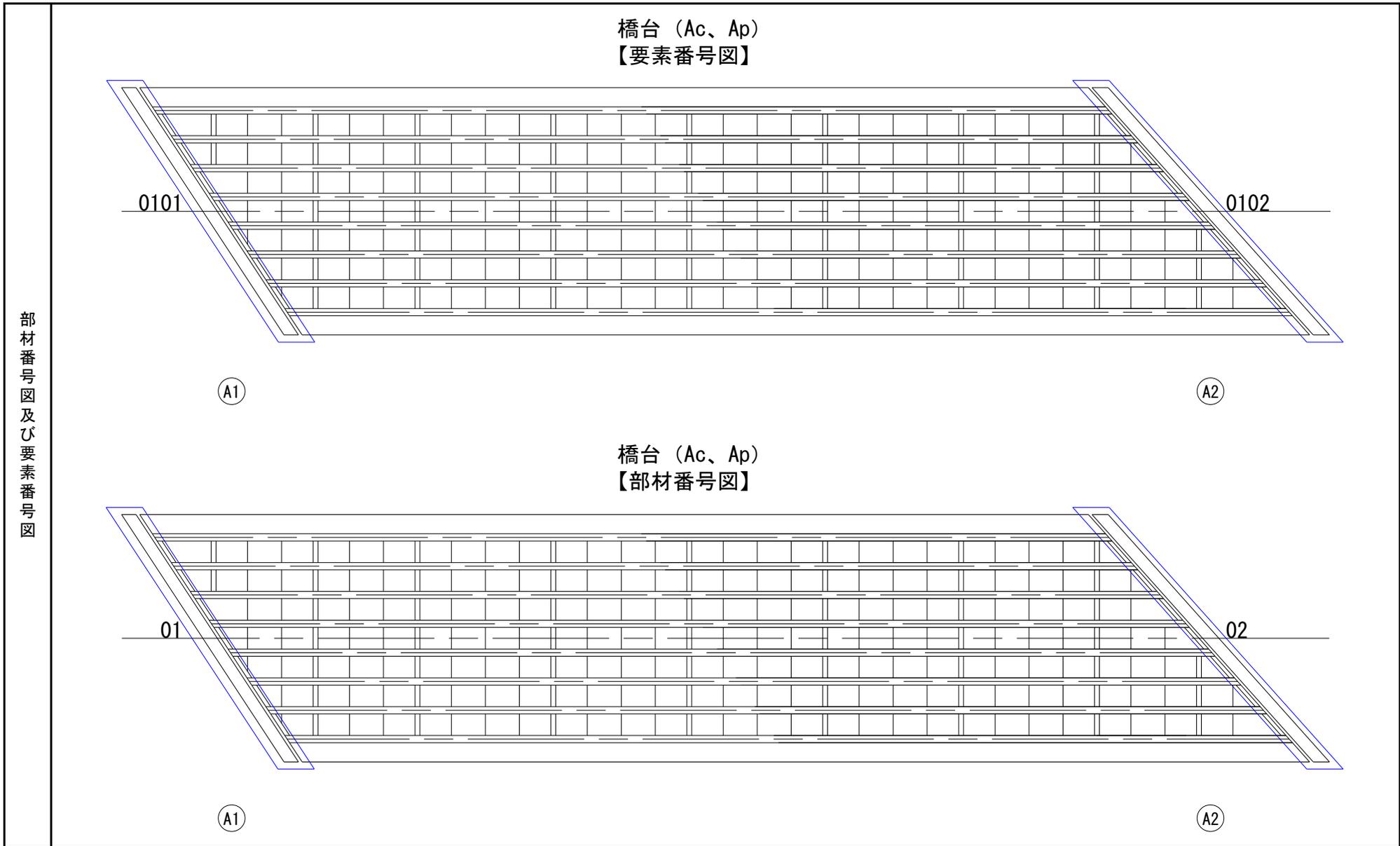
部材番号図及び要素番号図

(A1)

(A2)

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



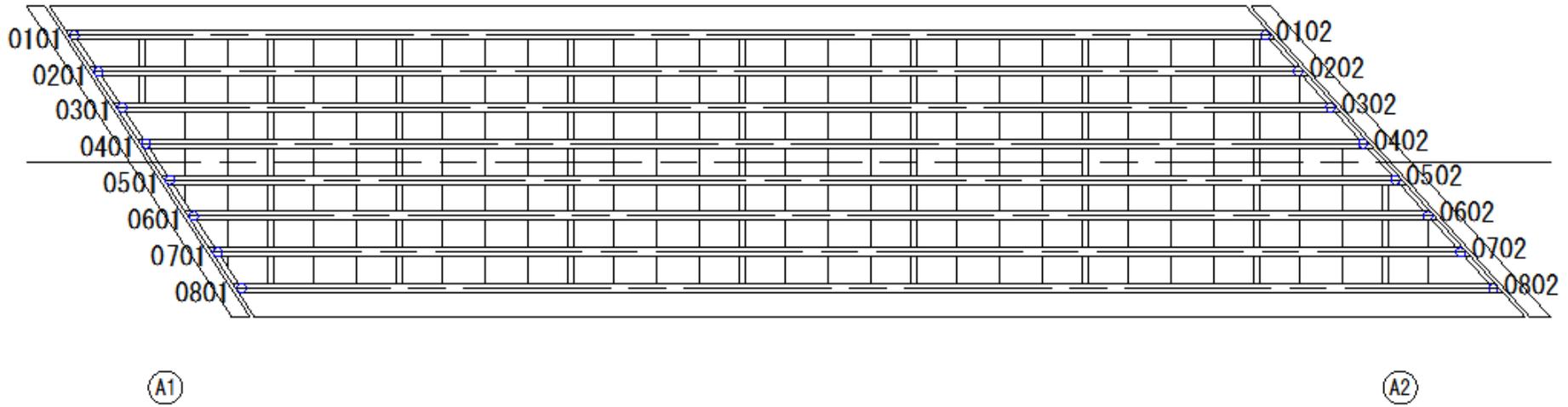
定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

支承 (Bh、Bm) 落橋防止システム (Sf)

【要素番号図】

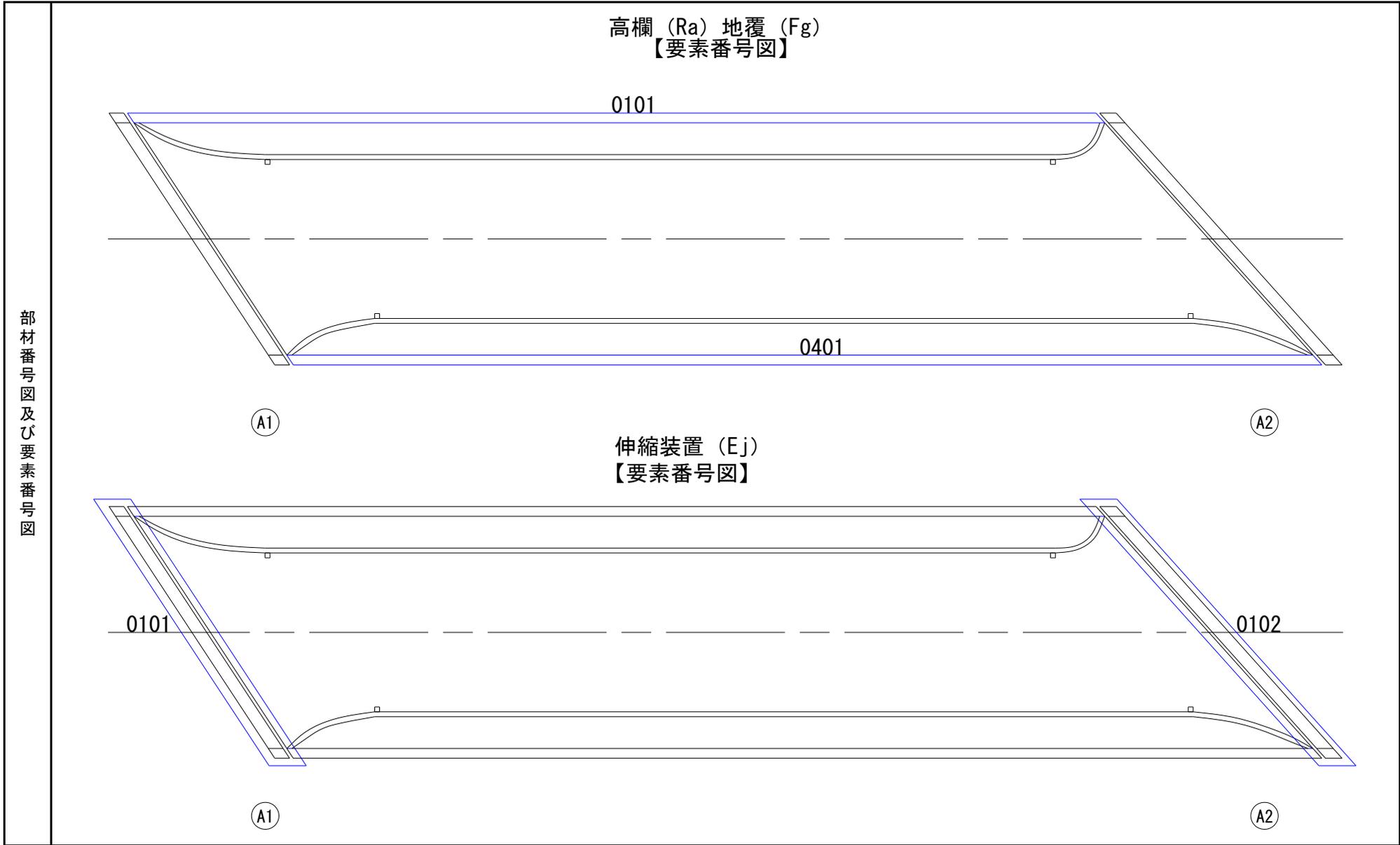


部材番号図及び要素番号図

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

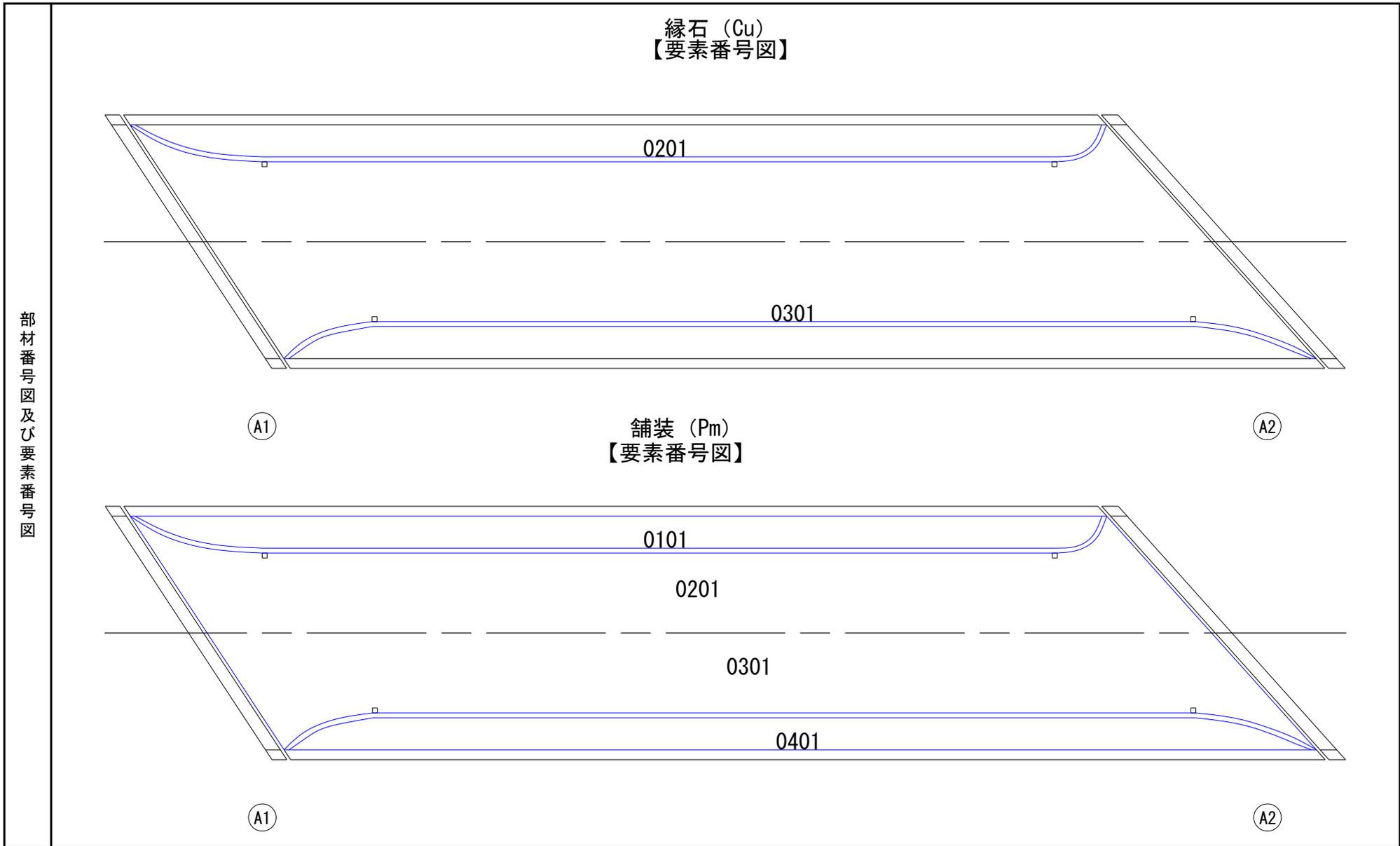
起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

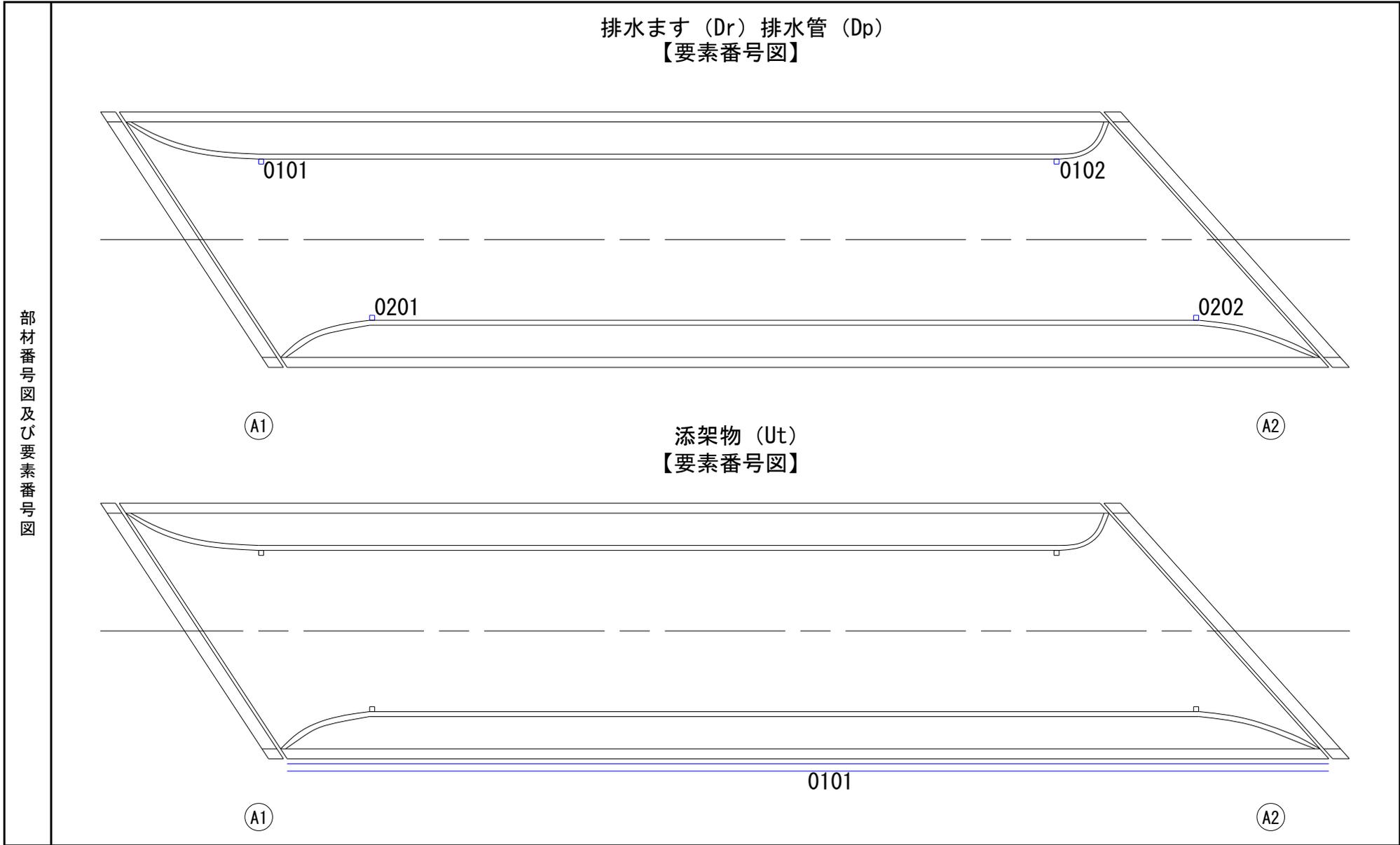
フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その5) 状態把握の方法			径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
						経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		
フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線		管理者	新座市都市整備部道路課			橋梁コード	KR-01		

近接目視による状態の把握ができていない箇所・近接目視によらない方法を講じた箇所

	部材名	部材番号	要素番号	理由	対応策・機器等の性能や条件
健全性の診断のための支援					
記録のための支援					

○近接目視又は打音、触診ができていない箇所及び近接目視によらない方法を講じた箇所を記載する。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	経度	139° 33' 13.2"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	経度	139° 33' 0.9"	橋梁ID	35.76353,139.55367
------------------------------	------	---	-----	----	---------------	----	----------------	-----	----	---------------	----	---------------	------	--------------------

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

健全度判定

損傷写真	写真番号	1	径間番号	1	部材名	主桁	部材番号	02~07
	損傷の種類	その他(落書き)						
								
所見	<p>悪戯による落書きが見られる。 塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
	今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II		
前回判定	部材毎の対策区分判定	B	部材毎の健全性の診断		II			

損傷写真	写真番号	4	径間番号	1	部材名	主桁	部材番号	05,06
	損傷の種類	その他(火災跡)						
								
所見	<p>火災跡が見られる。 塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
	今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II		
前回判定	部材毎の対策区分判定	B	部材毎の健全性の診断		II			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

健全度判定

損傷写真	写真番号	8	径間番号	1	部材名	横桁	部材番号	03
	損傷の種類	その他(火災跡)						
								
所見	<p>火災跡が見られる。 塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	B	部材毎の健全性の診断		II			

損傷写真	写真番号	11	径間番号	1	部材名	縦壁	部材番号	01
	損傷の種類	その他(落書き)						
								
所見	<p>悪戯による落書きが見られる。 美観を損ねる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

健全度判定

損傷写真	写真番号	12	径間番号	1	部材名	縦壁	部材番号	01
	損傷の種類	その他(植生)						
								
所見	<p>縦壁側面に植生が見られる。 緊急性のある損傷ではないが、伐採により改善が行える為、 維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
	今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II		
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

損傷写真	写真番号	13	径間番号	1	部材名	縦壁	部材番号	02
	損傷の種類	ひびわれ						
								
所見	<p>疲労による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではないが、支承下面付近に位置するひびわれの為、 予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。</p>							
	今回判定	部材毎の対策区分判定	C1	部材毎の健全性の診断		II		
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

健全度判定

損傷写真	写真番号	18	径間番号	1	部材名	沓座モルタル	部材番号	00
	損傷の種類	うき						
								
所見	<p>経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではないが、損傷の進行が見られる為、 予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	C1	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

損傷写真	写真番号	24	径間番号	1	部材名	伸縮装置	部材番号	00
	損傷の種類	土砂詰まり						
								
所見	<p>排水型伸縮装置に土砂詰まりが見られる。 鋼材の腐食の原因となる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見			径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
						経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		
フリガナ	クリハラハシ			路線名	市道第7218号線			管理者	新座市都市整備部道路課		橋梁コード	KR-01
橋梁名	栗原橋											

健全度判定

損傷写真	写真番号	29	径間番号	1	部材名	舗装	部材番号	00
	損傷の種類	舗装の異常						
								
所見	<p>経年劣化や車両の繰返し荷重によるひびわれが見られる。緊急性のある損傷ではないが、通行車両への影響があるため、維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	B	部材毎の健全性の診断		I			

損傷写真	写真番号	32	径間番号	1	部材名	舗装	部材番号	00
	損傷の種類	路面の凹凸						
								
所見	<p>経年劣化や車両の繰返し荷重による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではないが、通行車両への影響がある為、維持工事による補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

健全度判定

損傷写真	写真番号	37	径間番号	1	部材名	舗装	部材番号	00
	損傷の種類	その他(植生)						
								
所見	舗装に植生が見られる。 清掃等で機能が回復する為、維持工事による補修を行うのが望ましい。							
	今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II		
前回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			

損傷写真	写真番号	38	径間番号	1	部材名	排水ます	部材番号	00
	損傷の種類	土砂詰まり						
								
所見	排水ますに植生が見られる。 清掃等で機能が回復する為、維持工事による補修を行うのが望ましい。							
	今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II		
前回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その7) 対策区分判定結果(主要部材)	径間番号	1
------------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	起点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										診断結果			
		名称	記号	部材番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性		原因		健全度 (部材単位)	所見等	
							区分B の損傷	区分C1 の損傷	区分C2 の損傷	更新	区分M の損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷	確定	推定			
												区分E1 の損傷	更新							区分E2 の損傷
S	S	主桁	Mg	01	b	b	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	01	e	e	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	02	b	b	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	02	e	e	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	02	e	e					その他							⑦その他の原因	II	悪戯による落書きの損傷である。塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	03	b	b	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	03	e	e	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	03	e	e					その他							⑦その他の原因	II	悪戯による落書きの損傷である。塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	04	b	b	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	04	e	e	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	04	e	e					その他							⑦その他の原因	II	悪戯による落書きの損傷である。塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による補修を行うのが望ましい。

定期点検記録様式(その7) 対策区分判定結果(主要部材)	径間番号	1
------------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	起点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハン 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										診断結果			
		名称	記号	部材番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性		原因		健全度 (部材単位)	所見等	
							区分B の損傷	区分C1 の損傷	区分C2 の損傷	更新	区分M の損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷	確定	推定			
												区分E1 の損傷	更新							区分E2 の損傷
S	S	主桁	Mg	05	b	b	腐食											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	05	e	e	防食機能の 劣化											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	05	e	e				その他							⑦その他の原因	II	火災、悪戯による落書きの損傷である。 塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による 補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	06	b	b	腐食											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	06	e	e	防食機能の 劣化											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	06	e	e				その他							⑦その他の原因	II	火災、悪戯による落書きの損傷である。 塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による 補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	07	b	b	腐食											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	07	e	e	防食機能の 劣化											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	07	e	e				その他							⑦その他の原因	II	悪戯による落書きの損傷である。 塗膜の劣化や美観を損ねる為、維持工事による 補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	08	b	b	腐食											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
S	S	主桁	Mg	08	e	e	防食機能の 劣化											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。

定期点検記録様式(その8) 対策区分判定結果(様式(その7)) に記載以外の部材	径間番号	1
---	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	起点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

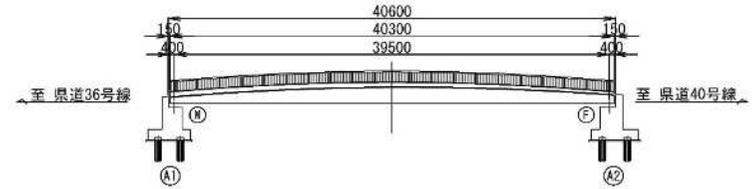
フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										診断結果			
		名称	記号	部材番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性		原因		健全度 (部材単位)	所見等	
							区分B の損傷	区分C1 の損傷	区分C2 の損傷	更新	区分M の損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷	確定	推定			
												区分E1 の損傷	更新							区分E2 の損傷
B	S	支承本体	Bh	00	b	b	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
B	S	支承本体	Bh	00	e	c	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
B	C	沓座モルタル	Bm	00	d	b	ひびわれ												I	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
B	C	沓座モルタル	Bm	00	c	c	剥離・鉄筋露出												I	経年劣化による損傷と推定される。損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
B	C	沓座モルタル	Bm	00	e	e													II	経年劣化による損傷と推定される。緊急性のある損傷ではないが、損傷の進行が見られる為、予防保全の観点から、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	高欄	Ra	00	b	b	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	高欄	Ra	00	e	e	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	伸縮装置	Ej	00	b	b	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	伸縮装置	Ej	00	e	e	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	伸縮装置	Ej	00	c	c	路面の凹凸												I	A1側伸縮装置に段差が見られる。段差は20mm未満のため、状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	伸縮装置	Ej	00	c	c	変形・欠損												I	A1側伸縮装置の後打ち材に欠損が見られる。損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応じて補修を行うのが望ましい。

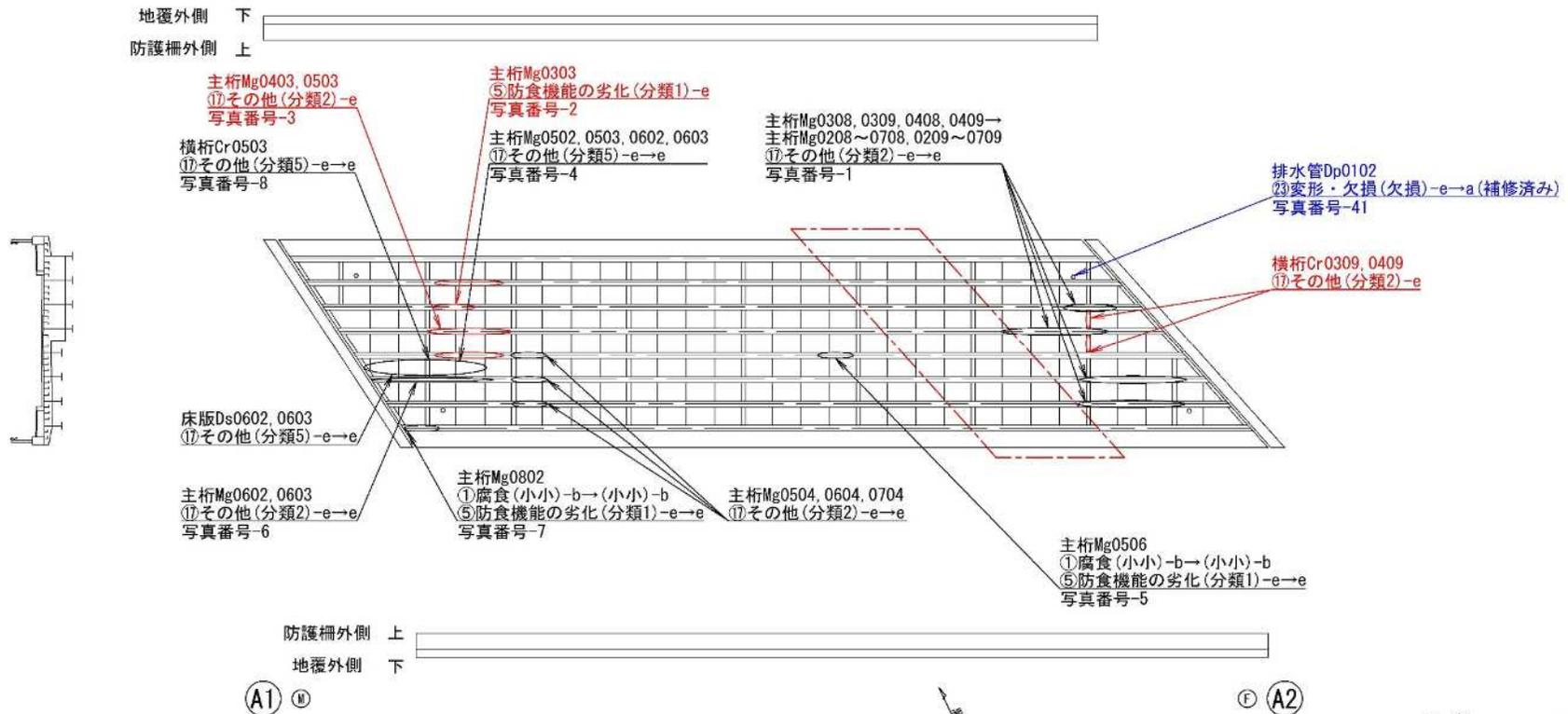
データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	-----	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

栗原橋 第1径間
下面



損傷図



--- 第三者被害予防措置範囲

※特記なき損傷
主桁Mg全て: ①腐食(小小)-b→(小小)-b、⑤防食機能の劣化(分類1)-e-e
前回点検年度: H27

※損傷・旗揚げの色分け表示
赤) 新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷
黒) 前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷
青) 補修済みの損傷

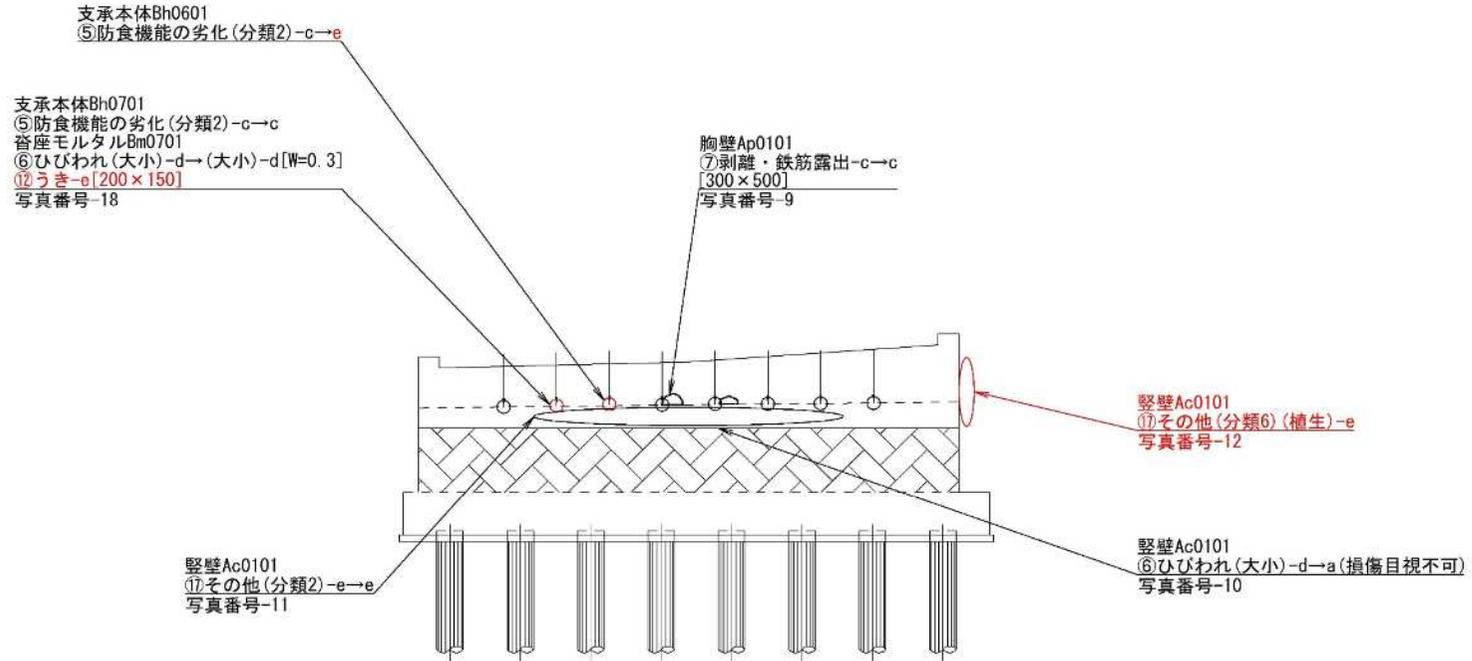
凡例 [単位: mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	-----	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

栗原橋 第1径間
A1橋台



損
傷
図

※特記なき損傷
 支承本体Bh0101, 0201, 0301, 0401, 0501, 0801: ⑤防食機能の劣化(分類2)-c→c
 沓座モルタルBm0101, 0201, 0301, 0401: ⑥ひびわれ(大小)-d→(小小)-b[W=0.1]
 沓座モルタルBm0501: ⑥ひびわれ(大小)-d→(大小)-d[W=0.3]
 沓座モルタルBm0601, 0801: ⑥ひびわれ(大小)-d→(中小)-c

前回点検年度: H27

※損傷・旗揚げの色分け表示
 赤) 新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷
 黒) 前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷
 青) 補修済みの損傷

凡例 [単位: mm]

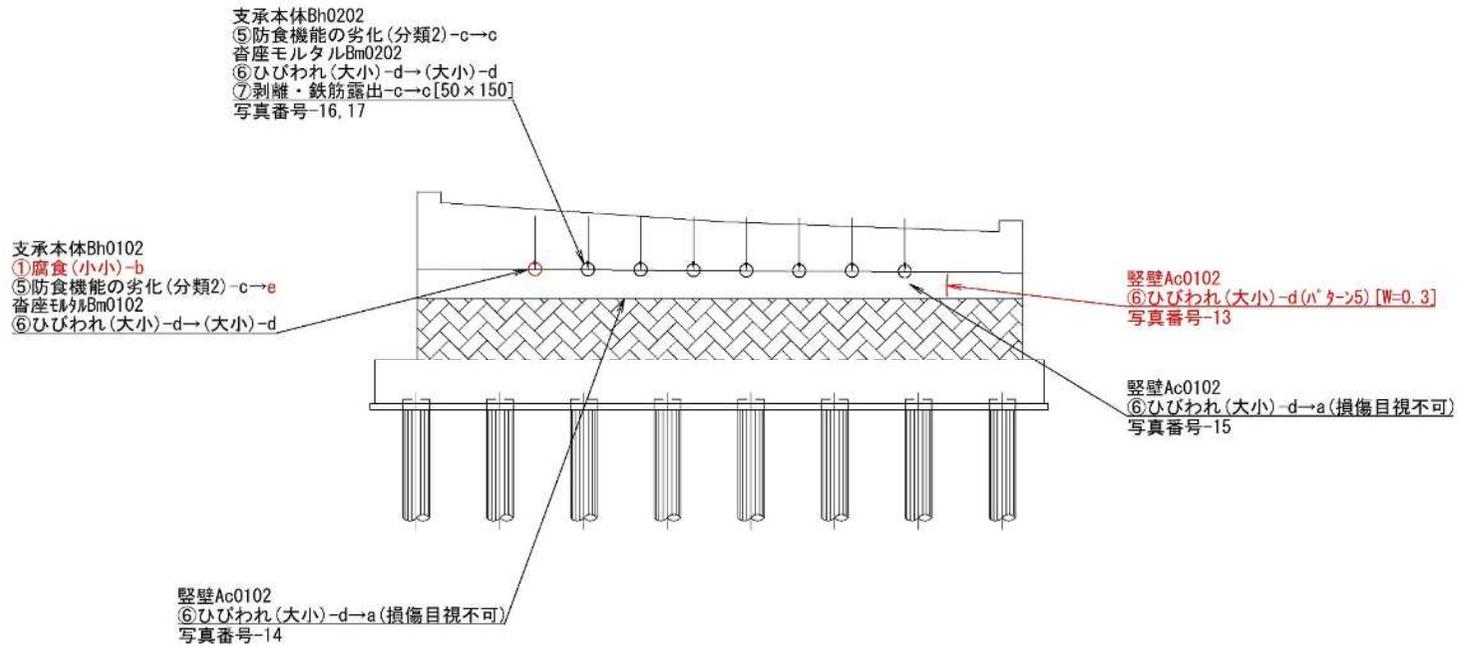
損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

栗原橋 第1径間
A2橋台

損
傷
図



※特記なき損傷
 支承本体Bh0302, 0402, 0502, 0602, 0702, 0802: ①腐食(小小)-b, ⑤防食機能の劣化(分類2)-c→e
 沓座モルタルBm0302, 0402, 0702, 0802: ⑥ひびわれ(大小)-d→(大小)-d
 沓座モルタルBm0502, 0602: ⑥ひびわれ(大小)-d→(中小)-c

前回点検年度: H27

※損傷・旗掲げの色分け表示

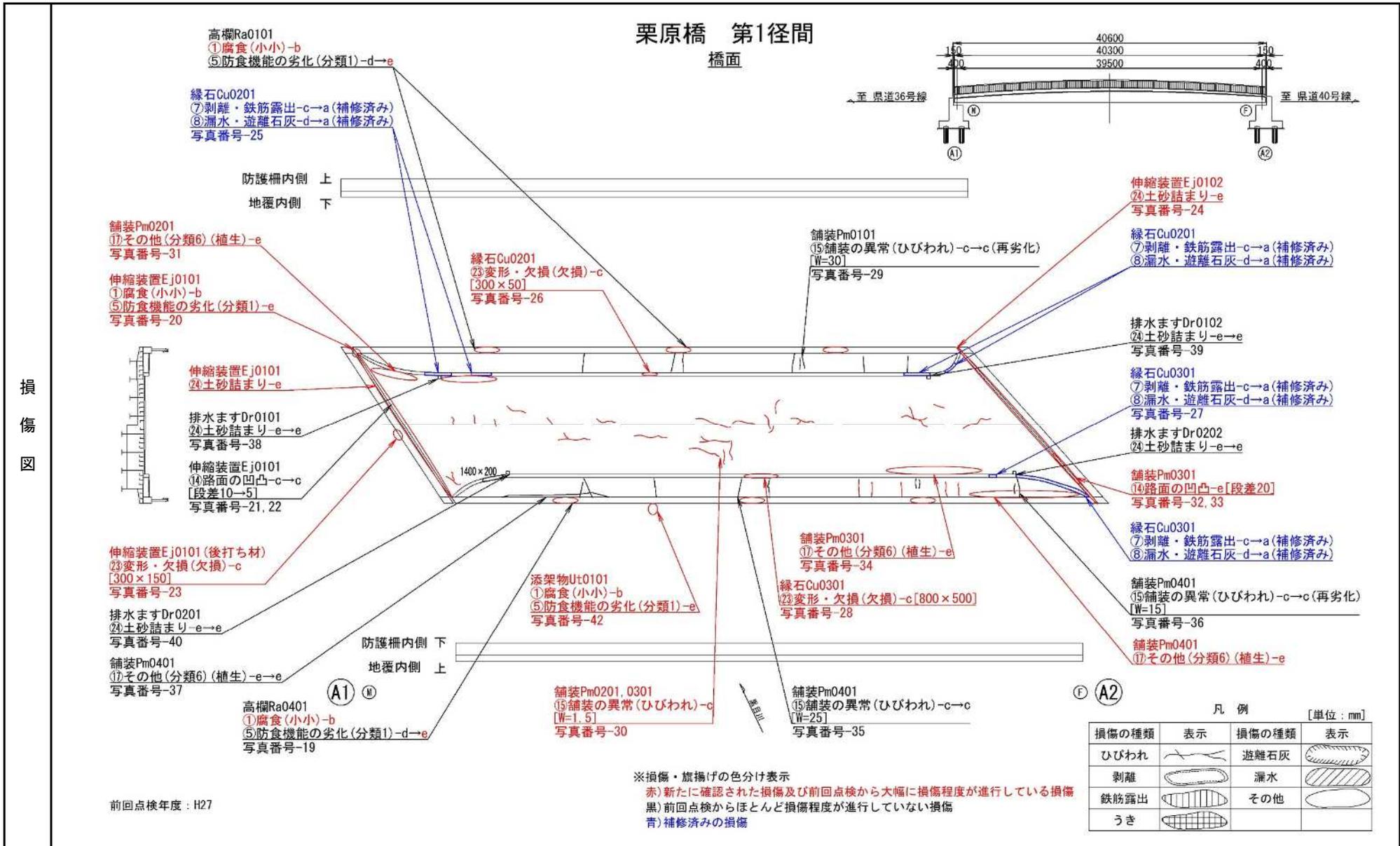
赤) 新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷
 黒) 前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷
 青) 補修済みの損傷

凡例 [単位: mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	-----	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	1	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-5	撮影年月日	2015/8/5	写真番号	2	撮影年月日	2020/11/6
部材名	主桁	要素番号	0208	部材名	主桁	要素番号	0508,0509	部材名	主桁	要素番号	0303
損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	e

損傷写真

	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度				
	e			e							
メモ			メモ			メモ					
<p>【今回点検(R2)記載内容】 主桁に落書きが見られる。 Mg0308~0708,0209~0709も同様。 前回点検からの進行は見られないが、前回点検より損傷箇所が拡大した。</p>			<p>落書き</p>			<p>【今回点検(R2)記載内容】 主桁に防食機能の劣化が見られる。 新規損傷</p>					
前回点検年度:H27年度											

写真番号	3	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	4	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-1	撮影年月日	2015/8/5
部材名	主桁	要素番号	0403,0503	部材名	主桁	要素番号	0502,0602	部材名	主桁	要素番号	0502,0602
損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e

	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度				
	e			e							
メモ			メモ			メモ					
<p>【今回点検(R2)記載内容】 主桁に落書きが見られる。 新規損傷</p>			<p>【今回点検(R2)記載内容】 主桁に火災跡が見られる。 Mg0503,0603も同様。 前回点検からの進行は見られない。</p>			<p>火災跡 煤の付着が見られる。</p>					
前回点検年度:H27年度											

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	5	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	6	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-2	撮影年月日	2015/8/5
部材名	主桁	要素番号	0506	部材名	主桁	要素番号	0602,0603	部材名	主桁	要素番号	0602,0603
損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e

損傷写真

	前回損傷程度	b		前回損傷程度	e		前回損傷程度	
	メモ	【前回点検(H27)記載内容】 ①腐食(小小)-b ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 前回点検からの進行は見られない。		メモ	【今回点検(R2)記載内容】 主桁に落書きが見られる。 前回点検からの進行は見られない。		メモ	落書き
								前回点検年度: H27年度

写真番号	7	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	8	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-6	撮影年月日	2015/8/5
部材名	主桁	要素番号	0802	部材名	横桁	要素番号	0503	部材名	横桁	要素番号	0503
損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e

	前回損傷程度	b		前回損傷程度	e		前回損傷程度	
	メモ	【前回点検(H27)記載内容】 ①腐食(小小)-b ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 前回点検より腐食の範囲に若干の進行が見られる。		メモ	【今回点検(R2)記載内容】 横桁に火災跡が見られる。 前回点検からの進行は見られない。		メモ	火災跡 煤の付着が見られる。 床版Da0602-0603 その他(火災跡)-e
								前回点検年度: H27年度

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
備考							

損傷写真	写真番号	9	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	10	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-7	撮影年月日	2015/8/5
	部材名	胸壁	要素番号	0101	部材名	縦壁	要素番号	0101	部材名	縦壁	要素番号	0101
	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	c	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	a	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				c				d				d
				メモ				メモ				メモ
				【前回点検(H27)記載内容】 ⑦剥離・鉄筋露出-c 【今回点検(R2)記載内容】 胸壁に豆板が見られる。 [300×500mm] 前回点検からの進行は見られない。				【今回点検(R2)記載内容】 落橋防止システム追加のため縦壁前面のひびわれは自視不可である。				ひびわれ幅0.2mm
								前回点検年度:H27年度				
	写真番号	11	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-9	撮影年月日	2015/8/5	写真番号	12	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	縦壁	要素番号	0101	部材名	縦壁	要素番号	0101	部材名	縦壁	要素番号	0101
損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			e									
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 胸壁に落書きが見られる。 前回点検からの進行は見られない。				落書き				【今回点検(R2)記載内容】 縦壁に植生が見られる。 新規損傷	
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	13	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	14	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-10	撮影年月日	2015/8/5
部材名	縦壁	要素番号	0102	部材名	縦壁	要素番号	0102	部材名	縦壁	要素番号	0102
損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	a	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d

損傷写真

	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度	
	メモ	【今回点検(R2)記載内容】 縦壁にひびわれが見られる。 (ハタ-ン5) [W=0.3mm] 新規損傷		メモ	【今回点検(R2)記載内容】 落橋防止システム追加のため縦壁前面のひびわれは目視不可である。		メモ	ひびわれ幅0.3mm
						前回点検年度: H27年度		

写真番号	15	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-11	撮影年月日	2015/8/5	写真番号	16	撮影年月日	2020/11/6
部材名	縦壁	要素番号	0102	部材名	縦壁	要素番号	0102	部材名	支承本体	要素番号	0202
損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	a	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	c

	前回損傷程度	d		前回損傷程度			前回損傷程度	c
	メモ	【今回点検(R2)記載内容】 落橋防止システム追加のため縦壁前面のひびわれは目視不可である。		メモ	ひびわれ幅0.5mm		メモ	【前回点検(H27)記載内容】 ⑤防食機能の劣化(分類2)-c Bm0202 ⑥ひびわれ(大小)-d ⑦剝離・鉄筋露出-c 【今回点検(R2)記載内容】 支承本体に防食機能の劣化および腐蝕モルタルにひびわれと剝離が見られる。 Bm0202 ⑥ひびわれ(大小)-d ⑦剝離・鉄筋露出-c 前回点検からの進行は見られない。
				前回点検年度: H27年度				

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

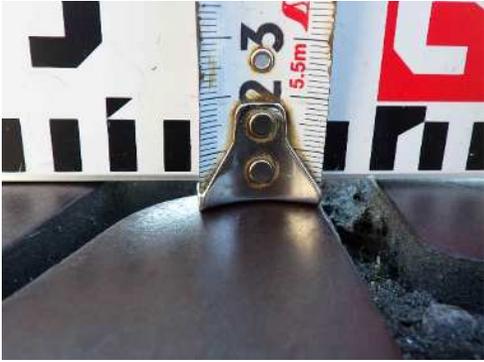
備考	
----	--

損傷写真	写真番号	17	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	18	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-12	撮影年月日	2015/8/5
	部材名	支承本体	要素番号	0202	部材名	支承本体	要素番号	0701	部材名	支承本体	要素番号	0701
	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	c	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	c	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	c
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				c				c				
				メモ				メモ				メモ
				写真16の別アングル				【前回点検(H27)記載内容】 ⑤防食機能の劣化(分類2)-b Bm0701 ⑥ひびわれ(大小)-d 【今回点検(R2)記載内容】 支承本体に防食機能の劣化および音座モルタルにひびわれと劣化が見られる。 Bm0701 ⑥ひびわれ(大小)-d ②うき-e 前回点検より防食機能の劣化の範囲に若干の進行が見られる。				音座モルタルBm0701 ひびわれ-d
								前回点検年度:H27年度				
	写真番号	19	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-14	撮影年月日	2015/8/5	写真番号	20	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	高欄	要素番号	0401	部材名	高欄	要素番号	0401	部材名	伸縮装置	要素番号	0101
	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	e	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	d	損傷の種類	腐食	損傷程度	b
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			d									
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 高欄に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ①腐食(小)-b 前回点検より防食機能の劣化の範囲に進行が見られる。				高欄の継ぎ目に防食機能の劣化が見られる。				【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 新規損傷	
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	21	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	22	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	23	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	伸縮装置	要素番号	0101
	損傷の種類	路面の凹凸	損傷程度	c	損傷の種類	路面の凹凸	損傷程度	c	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				c				c				c
				メモ				メモ				メモ
				【前回点検(H27)記載内容】 ④路面の凹凸-c 【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置に段差が見られる。 【段差5.0mm】 前回点検からの進行は見られない。				写真21の近接写真				【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置(後打ち材)に欠損が見られる。 【300×150mm】 新規損傷
	写真番号	24	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	25	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-16	撮影年月日	2015/8/5
	部材名	伸縮装置	要素番号	0102	部材名	縁石	要素番号	0201	部材名	縁石	要素番号	0201
	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	a	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	c
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				c				c				c
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置に土砂詰まりが見られる。 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 縁石の剥離および遊離石灰は補修済みである。				漏水・遊離石灰-d 範囲1750x200	
前回点検年度: H27年度												

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	26	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	27	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-17	撮影年月日	2015/8/5
	部材名	縁石	要素番号	0201	部材名	縁石	要素番号	0301	部材名	縁石	要素番号	0301
	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	a	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	c
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 縁石に欠損が見られる。 [300×50mm] 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 縁石の剥離および遊離石灰は補修済みである。				漏水・遊離石灰-d 範囲500x200
								前回点検年度:H27年度				
	写真番号	28	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	29	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	30	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	縁石	要素番号	0301	部材名	舗装	要素番号	0101	部材名	舗装	要素番号	0201,0301
	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	c	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	c
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 縁石に欠損が見られる。 [800×500mm] 新規損傷				【前回点検(H27)記載内容】 ⑤舗装の異常-c 【今回点検(R2)記載内容】 舗装のひびわれは再劣化している。 [W=30.0mm] 前回点検よりひびわれ幅に若干の進行が見られる。				【今回点検(R2)記載内容】 舗装にひびわれが見られる。 [W=1.5mm] 新規損傷	

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
			経度	139° 33' 13.2"	経度		139° 33' 0.9"			

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	31	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	32	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	33	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	舗装	要素番号	0201	部材名	舗装	要素番号	0301	部材名	舗装	要素番号	0301
	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	路面の凹凸	損傷程度	e	損傷の種類	路面の凹凸	損傷程度	e
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
	【今回点検(R2)記載内容】 舗装に植生が見られる。 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 舗装に段差が見られる。 [段差20.0mm] 新規損傷				写真32の近接写真			
	写真番号	34	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	35	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	36	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	舗装	要素番号	0301	部材名	舗装	要素番号	0401	部材名	舗装	要素番号	0401
	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	c	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	c
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ	c			メモ	c			メモ
	【今回点検(R2)記載内容】 舗装に植生が見られる。 新規損傷				【前回点検(H27)記載内容】 ⑮舗装の異常-c 【今回点検(R2)記載内容】 舗装にひびわれが見られる。 [W=25.0mm] 前回点検よりひびわれ幅に若干の進行が見られる。				【前回点検(H27)記載内容】 ⑮舗装の異常-c 【今回点検(R2)記載内容】 舗装のひびわれは再劣化している。 [W=15.0mm] 前回点検よりひびわれ幅に若干の進行が見られる。			

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	37	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-19	撮影年月日	2015/8/5	写真番号		撮影年月日	
	部材名	舗装	要素番号	0401	部材名	舗装	要素番号	0401	部材名		要素番号	
	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				e								
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 舗装に草が見られる。 前回点検からの進行は見られない。				【今回点検(R2)記載内容】 地覆沿いに草が見られる。				
					前回点検年度:H27年度							
	写真番号	38	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-21	撮影年月日	2015/8/5	写真番号	39	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	排水ます	要素番号	0101	部材名	排水ます	要素番号	0101	部材名	排水ます	要素番号	0102
損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			e								e	
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 排水ますに土砂詰まりが見られる。 前回点検からの進行は見られない。				【今回点検(R2)記載内容】 土砂詰まり、草が見られる。				【前回点検(H27)記載内容】 24土砂詰まり-e 【今回点検(R2)記載内容】 排水ますに土砂詰まりが見られる。 前回点検未撮影箇所	
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
備考							

損傷写真	写真番号	40	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	41	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-22	撮影年月日	2015/8/5
	部材名	排水ます	要素番号	0201	部材名	排水管	要素番号	0102	部材名	排水管	要素番号	0102
	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	a	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	e
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				e				e				e
				メモ				メモ				メモ
				【前回点検(H27)記載内容】 24土砂詰まり-e 【今回点検(R2)記載内容】 排水ますに土砂詰まりが見られる。 前回点検未撮影箇所				【今回点検(R2)記載内容】 排水管の欠損は補修済みである。				【今回点検(R2)記載内容】 排水管の欠損により、主桁に直接排水されている。
				前回点検未撮影箇所				前回点検年度:H27年度				
	写真番号	42	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1101	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1102	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	添架物	要素番号	0101	部材名	横桁	要素番号	0101	部材名	横桁	要素番号	0107
	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 添架物に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 新規損傷				損傷なし 横桁 Cr:0101~0106 床版 Ds0101,0201~0205				損傷なし 横桁 Cr:0107~0111 床版 Ds0206~0209	

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	1103	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1104	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1105	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	横桁	要素番号	0201	部材名	横桁	要素番号	0207	部材名	横桁	要素番号	0401
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
	損傷なし 横桁 Cr0201~0206.0301~0306 床版 Ds0301~0305.0402~0405				損傷なし 横桁 Cr0207~0211.0307.0308.0311 床版 Ds0306~0309.0406~0409				損傷なし 横桁 Cr0401~0406.0501.0504~0506 床版 Ds0502~0505.0604.0605			
	写真番号	1106	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1107	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1108	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	横桁	要素番号	0407	部材名	横桁	要素番号	0601	部材名	横桁	要素番号	0607
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
	損傷なし 横桁 Cr0407~0408.0411.0507~0511 床版 Ds0506~0509.0606~0610				損傷なし 横桁 Cr0601~0606 床版 Ds0702~0705				損傷なし 横桁 Cr0607~0611 床版 Ds0706~0710			

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	1109	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1110	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1111	撮影年月日	2020/11/6
部材名	横桁	要素番号	0701	部材名	横桁	要素番号	0707	部材名	胸壁	要素番号	0102
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度		
												
	メモ			メモ			メモ			メモ		
	損傷なし 横桁 Cr0701~0706 床版 Ds0802~0805,0901			損傷なし 横桁 Cr0707~0711 床版 Ds0806~0810			損傷なし 胸壁 Ap0102			損傷なし 地覆 Fg0101		

写真番号	1112	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1113	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1114	撮影年月日	2020/11/6
部材名	地覆	要素番号	0101	部材名	地覆	要素番号	0401	部材名	排水管	要素番号	0101
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度		
												
	メモ			メモ			メモ			メモ		
	損傷なし 地覆 Fg0101			損傷なし 地覆 Fg0401			損傷なし 排水管 Dp0101			損傷なし 排水管 Dp0101		

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	1115	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1116	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1117	撮影年月日	2020/11/6
部材名	排水管	要素番号	0102	部材名	排水管	要素番号	0201	部材名	排水管	要素番号	0202
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真	写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日	
	部材名		要素番号		部材名		要素番号		部材名		要素番号	
	損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度	
	写真		メモ		写真		メモ		写真		メモ	
写真		メモ		写真		メモ		写真		メモ		
写真		メモ		写真		メモ		写真		メモ		

写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日	
部材名		要素番号		部材名		要素番号		部材名		要素番号	
損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度	

写真		メモ		写真		メモ		写真		メモ	
写真		メモ		写真		メモ		写真		メモ	
写真		メモ		写真		メモ		写真		メモ	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0101	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0101	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0102	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0102	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0103	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0103	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0104	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0104	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0105	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0105	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0106	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0106	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0107	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0107	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0108	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0108	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0109	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0109	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0201	b				腐食	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0201	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0202	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0202	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0203	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0203	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0204	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0204	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0205	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0205	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0206	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0206	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0207	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0207	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0208	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0208	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0208	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0209	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0209	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0209	e				その他	分類:(2)

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0301	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0301	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0302	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0302	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0303	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0303	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0304	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0304	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0305	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0305	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0306	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0306	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0307	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0307	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0308	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0308	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0308	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0309	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0309	e				防食機能の劣化	分類:(1)

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
			終点側	経度	139° 33' 13.2"	経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0309	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0402	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0402	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0403	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0403	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0403	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0404	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0404	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0405	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0405	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0406	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0406	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0407	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0407	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0408	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0408	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0408	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0409	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0409	e				防食機能の劣化	分類:(1)

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0409	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0502	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0502	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0502	e				その他	分類:(5)
S	S	主桁	Mg	0503	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0503	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0503	e				その他	分類:(2),(5)
S	S	主桁	Mg	0504	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0504	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0504	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0505	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0505	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0506	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0506	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0507	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0507	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0508	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0508	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0508	e				その他	分類:(2)

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0509	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0509	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0509	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0602	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0602	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0602	e				その他	分類:(2),(5)
S	S	主桁	Mg	0603	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0603	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0603	e				その他	分類:(2),(5)
S	S	主桁	Mg	0604	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0604	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0604	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0605	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0605	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0606	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0606	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0607	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0607	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0608	b				腐食	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0608	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0608	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0609	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0609	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0609	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0610	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0610	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0702	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0702	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0703	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0703	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0704	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0704	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0704	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0705	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0705	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0706	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0706	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0707	b				腐食	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0707	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0708	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0708	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0708	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0709	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0709	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0709	e				その他	分類:(2)
S	S	主桁	Mg	0710	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0710	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0802	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0802	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0803	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0803	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0804	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0804	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0805	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0805	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0806	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0806	e				防食機能の劣化	分類:(1)

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0807	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0807	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0808	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0808	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0809	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0809	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0810	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	0810	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	横桁	Cr	0101	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0102	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0103	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0104	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0105	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0106	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0107	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0108	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0109	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0111	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0201	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	横桁	Cr	0202	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0203	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0204	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0205	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0206	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0207	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0208	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0209	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0211	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0301	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0303	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0304	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0305	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0306	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0307	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0308	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0309	e				その他	分類:(2)
S	S	横桁	Cr	0311	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0401	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	横桁	Cr	0403	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0404	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0405	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0406	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0407	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0408	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0409	e				その他	分類:(2)
S	S	横桁	Cr	0411	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0501	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0503	e				その他	分類:(5)
S	S	横桁	Cr	0504	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0505	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0506	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0507	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0508	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0509	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0510	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0511	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0601	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)		径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
					経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	横桁	Cr	0603	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0604	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0605	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0606	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0607	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0608	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0609	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0610	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0611	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0701	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0703	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0704	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0705	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0706	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0707	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0708	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0709	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0710	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0711	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)			径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
						経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	床版	Ds	0101	a				NON	
S	S	床版	Ds	0201	a				NON	
S	S	床版	Ds	0202	a				NON	
S	S	床版	Ds	0203	a				NON	
S	S	床版	Ds	0204	a				NON	
S	S	床版	Ds	0205	a				NON	
S	S	床版	Ds	0206	a				NON	
S	S	床版	Ds	0207	a				NON	
S	S	床版	Ds	0208	a				NON	
S	S	床版	Ds	0209	a				NON	
S	S	床版	Ds	0301	a				NON	
S	S	床版	Ds	0302	a				NON	
S	S	床版	Ds	0303	a				NON	
S	S	床版	Ds	0304	a				NON	
S	S	床版	Ds	0305	a				NON	
S	S	床版	Ds	0306	a				NON	
S	S	床版	Ds	0307	a				NON	
S	S	床版	Ds	0308	a				NON	
S	S	床版	Ds	0309	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	床版	Ds	0402	a				NON	
S	S	床版	Ds	0403	a				NON	
S	S	床版	Ds	0404	a				NON	
S	S	床版	Ds	0405	a				NON	
S	S	床版	Ds	0406	a				NON	
S	S	床版	Ds	0407	a				NON	
S	S	床版	Ds	0408	a				NON	
S	S	床版	Ds	0409	a				NON	
S	S	床版	Ds	0502	a				NON	
S	S	床版	Ds	0503	a				NON	
S	S	床版	Ds	0504	a				NON	
S	S	床版	Ds	0505	a				NON	
S	S	床版	Ds	0506	a				NON	
S	S	床版	Ds	0507	a				NON	
S	S	床版	Ds	0508	a				NON	
S	S	床版	Ds	0509	a				NON	
S	S	床版	Ds	0602	e				その他	分類:(5)
S	S	床版	Ds	0603	e				その他	分類:(5)
S	S	床版	Ds	0604	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)		径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
					経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	床版	Ds	0605	a				NON	
S	S	床版	Ds	0606	a				NON	
S	S	床版	Ds	0607	a				NON	
S	S	床版	Ds	0608	a				NON	
S	S	床版	Ds	0609	a				NON	
S	S	床版	Ds	0610	a				NON	
S	S	床版	Ds	0702	a				NON	
S	S	床版	Ds	0703	a				NON	
S	S	床版	Ds	0704	a				NON	
S	S	床版	Ds	0705	a				NON	
S	S	床版	Ds	0706	a				NON	
S	S	床版	Ds	0707	a				NON	
S	S	床版	Ds	0708	a				NON	
S	S	床版	Ds	0709	a				NON	
S	S	床版	Ds	0710	a				NON	
S	S	床版	Ds	0802	a				NON	
S	S	床版	Ds	0803	a				NON	
S	S	床版	Ds	0804	a				NON	
S	S	床版	Ds	0805	a				NON	

データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	径間番号	1
---	------	---

起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
	経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
B	S	支承本体	Bh	0101	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0102	b				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0102	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0201	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0202	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0301	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0302	b				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0302	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0401	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0402	b				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0402	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0501	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0502	b				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0502	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0601	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0602	b				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0602	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0701	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0702	b				腐食	

データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
B	S	支承本体	Bh	0702	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0801	c				防食機能の劣化	分類:(2)
B	S	支承本体	Bh	0802	b				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0802	e				防食機能の劣化	分類:(2)
B	C	沓座モルタル	Bm	0101	b	W=0.1	mm		ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0102	d				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0201	b	W=0.1	mm		ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0202	d				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0202	c	50×150	mm		剥離・鉄筋露出	
B	C	沓座モルタル	Bm	0301	b	W=0.1	mm		ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0302	d				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0401	b	W=0.1	mm		ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0402	d				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0501	d	W=0.3	mm		ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0502	c				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0601	c				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0602	c				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0701	d	W=0.3	mm		ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0701	e	200×150	mm		うき	

データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
B	C	沓座モルタル	Bm	0702	d				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0801	c				ひびわれ	
B	C	沓座モルタル	Bm	0802	d				ひびわれ	
R	S	高欄	Ra	0101	b				腐食	
R	S	高欄	Ra	0101	e				防食機能の劣化	分類:(1)
R	S	高欄	Ra	0401	b				腐食	
R	S	高欄	Ra	0401	e				防食機能の劣化	分類:(1)
R	C	地覆	Fg	0101	a				NON	
R	C	地覆	Fg	0401	a				NON	
R	S	伸縮装置	Ej	0101	b				腐食	
R	S	伸縮装置	Ej	0101	e				防食機能の劣化	分類:(1)
R	S	伸縮装置	Ej	0101	c	段差5.0	mm		路面の凹凸	
R	S	伸縮装置	Ej	0101	c	300×150	mm		変形・欠損	
R	S	伸縮装置	Ej	0101	e				土砂詰まり	
R	S	伸縮装置	Ej	0102	e				土砂詰まり	
R	C	縁石	Cu	0201	c	300×50	mm		変形・欠損	
R	C	縁石	Cu	0301	c	800×500	mm		変形・欠損	
R	A	舗装	Pm	0101	c	W=30.0	mm	(4)	舗装の異常	
R	A	舗装	Pm	0201	c	W=1.5	mm	(4)	舗装の異常	

データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			今回定期点検	点検日	2020年11月6日	前回定期点検	点検日	2015年8月5日
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)		
S	S	主桁	Mg	01	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e)		
S	S	主桁	Mg	02	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e)		
S	S	主桁	Mg	03	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),その他(落書き)(e)		
S	S	主桁	Mg	04	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),その他(落書き)(e)		
S	S	主桁	Mg	05	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き,火災跡)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),その他(落書き・火災跡)(e)		
S	S	主桁	Mg	06	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き,火災跡)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),その他(落書き・火災跡)(e)		
S	S	主桁	Mg	07	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),その他(落書き)(e)		
S	S	主桁	Mg	08	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e)		
S	S	横桁	Cr	03	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(火災跡)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			その他(火災跡)(e)		

データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			今回定期点検	点検日	2020年11月6日	前回定期点検	点検日	2015年8月5日
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)		
S	S	横桁	Cr	09	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)					
S	S	床版	Ds	00	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(火災跡)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			その他(火災跡)(e)		
A	C	胸壁	Ap	01	ひびわれ(a),剥離・鉄筋露出(c),漏水・遊離石灰(a),補修・補強材の損傷(NA),うき(a),その他(a),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			剥離・鉄筋露出(c)		
A	C	縦壁	Ac	01	ひびわれ(a),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),補修・補強材の損傷(NA),うき(a),その他(落書き,植生)(e),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			ひびわれ(d),その他(落書き)(e)		
A	C	縦壁	Ac	02	ひびわれ(d),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),補修・補強材の損傷(NA),うき(a),その他(a),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			ひびわれ(d)		
B	S	支承本体	Bh	00	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),遊間の異常(a),支承部の機能障害(a),その他(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a),沈下・移動・傾斜(a)			防食機能の劣化(c)		
B	C	沓座モルタル	Bm	00	ひびわれ(d),剥離・鉄筋露出(c),うき(e),支承部の機能障害(a),その他(a),漏水・滞水(a),変形・欠損(a)			ひびわれ(d),剥離・鉄筋露出(c)		
R	S	高欄	Ra	00	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(a),その他(a),変形・欠損(a)			防食機能の劣化(d)		
R	S	伸縮装置	Ej	00	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),遊間の異常(a),路面の凹凸(c),その他(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),変形・欠損(c),土砂詰まり(e)			路面の凹凸(c)		

データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括	径間番号	1	起点側	緯度	35° 45' 48.7"	終点側	緯度	35° 45' 59.1"	橋梁ID	35.76353,139.55367
				経度	139° 33' 13.2"		経度	139° 33' 0.9"		

フリガナ 橋梁名	クリハラハシ 栗原橋	路線名	市道第7218号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-01
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			今回定期点検	点検日	2020年11月6日	前回定期点検	点検日	2015年8月5日
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)		
R	C	縁石	Cu	00	ひびわれ(a),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),うき(a),その他(a),変色・劣化(a),変形・欠損(c)			剥離・鉄筋露出(c),漏水・遊離石灰(d)		
R	A	舗装	Pm	00	路面の凹凸(e),舗装の異常(c),その他(植生)(e),土砂詰まり(a)			舗装の異常(c),その他(植生)(e)		
D	S	排水ます	Dr	00	腐食(a),破断(a),防食機能の劣化(a),その他(a),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(e)			土砂詰まり(e)		
D	V	排水管	Dp	00	破断(a),その他(a),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a)			変形・欠損(e)		
U	S	添架物	Ut	00	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),その他(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)					